

2022年11月8日(火)

面接マナーポイントセミナー



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa

「面接マナーポイントセミナー」本日の流れ

1. オンライン面接(事前準備編)

2. オンライン面接マナー(当日編)

- ・接続後第一声～退出(オフ)まで
- ・疑問を解消! 面接時の受け答えのコツ
- ・実のある面接のためのエピソードのコツ

3. 直接対面による面接 留意点

- ・押さえるべき要所の動きとセリフ

※一部8月に行った「就活マナーポイントセミナー」と重複する部分がございます

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 1

オンライン面接(事前準備編)



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa

オンライン中のトラブル回避(通信環境)①

◆トラブル例

- ・指定されたミーティングルームに入れない
- ・接続に予想以上の時間がかかり余裕がなくなった
- ・途中で通信がダウンしてしまう
- ・相手の動画がスムーズではない(時折映像が止まる)

◆考えられる原因例

①ネット環境が良好ではないかも

例)契約している通信容量が少ない/通信速度が遅い/
電波が安定していない場所(ルーターから遠い場所・無線通信 等)

②PCのスペック(CPUやメモリ、ストレージ等)が不十分かも

③ダウンロード済web会議アプリのバージョンが古いかも

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 3

インターネット環境は良好ですか？

- ・通信容量が少ない ※通信速度とは＝数字が大きいほど速い
 - ・・・1時間あたり1GB～2GB必要になる(web会議ツールにより異なる)
- ・通信速度が遅い (※「通信速度測定」で検索→測れる)
 - ・・・一般的にオンライン会議では10(スマホは5)～30Mbps必要
- ・電波が安定していない
 - ・・・最大通信速度と日常安定通信速度は異なる(安定は3～6割程度)
 - ・・・部屋の中でも電波状態が良い場所で行う・無線△＜有線LAN◎

対策

- ・事前に容量と速度の契約変更しておく
- ・モバイルルーターなどを一時的に契約する
- ・通信状態が良い部屋を事前におさえておく

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 4

オンライン会議に足るPCのスペック&会議アプリ

②PCのスペック(CPUやメモリ、ストレージ)が不十分かも

◆オンライン会議におすすめのスペック

- ・CPU(プロセッサ)・・・第8世代Core i5以上、Ryzen 5 3500U以上
- ・メモリ ・・・8GB以上 ・ストレージ ・・・256GB以上のSSD

対策

PCのスペックに不安があるのであれば、スマートフォンを代わりに使用でも良い

③ダウンロード済web会議アプリのバージョンが古いかも

※多くのweb会議ツールは、以下2つのアクセス方法がある

- 1)参加は発行されたURLからブラウザを使用
- 2)アプリから直接

対策

事前にアプリをダウンロード もしくは
最新バージョンを更新しておく

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 5

オンライン中のトラブル回避(通信環境)②

◆トラブル例

- ・雑音(ハウリング)やエコーが入る
- ・相手の声が聞こえにくい



◆考えられる原因例

- ・同じスペースで複数参加者がオンライン通信を音出して行っている
→スピーカー音をマイクが拾ってループしたり雑音が発生する
- ・PCやスマホの音量設定が小さい
- ・相手が使っているマイクの位置が口から若干それている

対策

- ・単一指向性のマイクやヘッドセットの使用／
- ・お互い音を拾わないようにイヤホンの使用
- ・事前に声の聞こえの確認をする

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 6

【オンライン第一印象】カメラ角度の調整と視線

特に注意すべきこと

- 目線に気を付けましょう。カメラは目の高さに！



正しい目線

カメラが下過ぎると...

Copyright © 2020 TAC Co., Ltd.



面接に使PCは、
どの位置を見たら
正面目線になるか
確認しよう

7

【オンライン第一印象】自分の顔の映りを明るく見せる

特に注意すべきこと

- 明るさに気を付けましょう。



顔が明るい



顔が暗い

NG



逆光していると顔が暗く映ります。
ライトを使用したり、下に明るい色の紙や布を置くのも効果的です。

Copyright © 2020 TAC Co., Ltd.

8

【オンライン第一印象】背景や環境面の留意点

特に注意すべきこと

- 背景や姿勢に気を付けましょう。



背景汚い

NG



ねこ背・前のめり

NG



- ・ 背景が汚いと印象が悪くなります。
- ・ スマートフォン使用の際は三脚で固定すると良いでしょう。

Copyright © 2020 TAC Co., Ltd.

9

事前準備は余裕をもって

オンライン当日のポイント

10分前には、スタンバイ完了

- 機器と場所** ⇒ 設置場所(目線、明るさ、背景、騒音)
テストしておこう ⇒ カメラ、イヤホン・マイクの状況
⇒ プロフィールアイコンや名前の確認
⇒ 通知・通話機能やアプリをOFFにする
- 身なり** ⇒ 対面式と同じ服装 **スーツの上着は着た状態で**
- 資料** ⇒ 提出したES、法人パンフ、伝えたい事メモなど
- 筆記用具** ⇒ メモ帳、スケジュール帳
- トラブル対応** ⇒ トラブルの際に対応できる準備
⇒ バッテリー、連絡先、連絡手段など

Copyright © 2020 TAC Co., Ltd.

10

こんな誤解が多い「身だしなみ」事例(男性編)

◆よく見られる「面接用の身だしなみ」誤解

- ①(男性)ネクタイは地味な色味が必須?

- 明度の低いものが可
- 印象を補う色を選ぶとよい



- ②(男性)Yシャツは白無地のみが可?

- Yシャツは白無地だけではなくピンストライプ等も可
- 年齢や社会人経験に応じて自由度が増す



- ③スーツはリクルートスーツでなくてはならない?

- ビジネスダークスーツ(シングルのみ)であれば可
- 年齢や社会人経験に応じて自由度が増す
- オンラインであってもスーツの上着を着た状態で

Copyright © 2022 Kazumi Ishikawa 11

こんな誤解が多い「身だしなみ」事例(女性編)

◆よく見られる「面接用の身だしなみ」誤解

- ①髪は肩を越える長さはすべて1つに結ぶ？
→長さが足りない場合や結んで貧相な印象になる場合は不要
- ②前髪や後れ毛はピンで留める？  
→留める場所によりNG
- ③Yシャツやブラウスのボタンは上まで留める？
→上まで留める＆一番上を外す＝両方○  
- ④何歳であろうとリクルートスーツ姿が必須？
→年齢と職歴の長さに応じてスーツやシャツデザインは変更可(ダークスーツ＆インナーは白にするのが無難)
※オンラインであってもスーツの上着を着た状態で

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 12

オンライン面接マナー(当日編)



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa

【オンライン面接】準備接続段階では？

◆お互いの映像が出るまでの留意点

①接続者全員を映す画面 と スピーカーを映す画面 を選ぶ

例(ZOOM=ギャラリービューorスピーカービュー)

…スピーカービューは発言切り替わりに時間差ができるのが難点

…ギャラリービューは自分の顔について目がいってしまう

&相手の顔を見る際に視線のズレが生じてしまうのが難点



②遅くとも5分前までには接続を終えておく

…その際、とりあえずビデオOFF/マイクOFFにしておく



③相手が映ったら、こちらもすぐに「ビデオ&マイクON」

…接続したての際、相手の画面がまだ真っ暗であっても、★先方の状況を見て相手に合わせる ★相手のビデオがONにならなくても、面接予約時間の1分前にはビデオをONにする(時間を過ぎると、遅刻と同じ印象になるため)

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 14

オンライン面接での第一声は？

◆第一声(セリフ・声の印象)は面接での第一印象

① 笑顔+ 「(挨拶)+〇〇△△と申します。

本日はよろしくお願いいたします」 

② 「こちらの声は問題なく聞こえますでしょうか」

POINT

・まずは、第一声で挨拶・氏名・

・「よろしく」という気持ちを伝え、第一印象を爽やかに

・以降の面接に差し障りのないように、相手に聞こえる自分側の通信状態が良好かの確認をする



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 15

【面接】受け答えの留意点1

①質問されたことには、すぐに答える

- 【NG例】考えがまとまるまで沈黙×
- 【NG例】頻繁に「えっと」「あの」「え～」「まゝ」が入る×
- 【NG例】冒頭「そちら(ES)にも書きましたが」を言う×

【OK例】冒頭「**そうですね・・・**」と入れるのは可

◎「はい」の後、「打てば響く」が理想



ESにも書きましたが

②面接でも、誠実&楽しそうに受け答える

- 【NG例】緊張のあまり、無表情・動きが固まる×

【OK例】表情：**笑顔や真顔などの表情の変化**、

動き：**頷きや手のジェスチャー**などが入るのが自然



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 16

【面接】受け答えの留意点2

③面接に適した丁寧な言葉遣いを心掛ける

- 【NG例】お友達言葉・若者言葉・省略語×

- 【NG例】「日常語」△→「ビジネス用語」に言い換える○

【お友達言葉・若者言葉】例「だよね」「ってゆーか」「そうっすね」「マジ」「超～」「い抜け言葉(早・遅・キツッ)」「ぶっちゃけ」「たるい」「ウザイ」「がつり」「本気で」・・・**全て×**

【省略語】例 バイト×→アルバイト○/ネット×→インターネット○

【日常語】例「おたくの法人」×→「御(おん)法人」○

「俺(僕・あたし・自分)・お父(母)さん・お兄(姉)ちゃん・おじい(おばあ)ちゃん」×

→「わたし(orわたくし)・父(母)・兄(姉)・祖父(祖母)」○

・「すみません」×→「申し訳ありません(ございません)」○

・「(身内が)死ぬ」×→「(身内が)亡くなる・他界する」○

・「きのう・きょう・あした」△→「さくじつ・本日・あす(みょうにち)」○



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 17

【面接】「より丁寧な言葉遣い」(問題)

- 【NG例】「丁寧語」だけ△→「尊敬語」「謙譲語」も使う○

【尊敬語・謙譲語】言い換えてみよう!

◆①「御法人のHPを**見て**」△→

◆②「先ほど(私が)**言った**ように」△→

「先ほど(あなたが)**言った**ように」△→

◆③「御法人の方に何度か**会いました**」△→

◆④「実際に法人の方の話を**聞か**たに」△→

◆⑤「懇親会に**行きました**」△→

◆⑥「リクルーターの方に連絡を**もら**い」△→

◆⑦(先方が問いかけた際の返事＝)「はい。**わかりました**」△

→

できるだけ謙譲語
やビジネス用語
で...



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 18

【面接】「より丁寧な言葉遣い」(解答)

- 【NG例】「丁寧語」だけ△→「尊敬語」「謙譲語」も使う○

【尊敬語・謙譲語】言い換えてみよう!

◆①「御法人のHPを**見て**」△→「**拝見して**」○(謙)

◆②「先ほど(私が)**言った**ように」△→「**申し上げた**ように」○(謙)

「先ほど(あなたが)**言った**ように」△→「**おっしゃった**ように」○(尊)

◆③「御法人の方に何度か**会いました**」△→「**お会いしました**」○(謙)

◆④「実際に法人の方の話を**聞か**たに」△→「**伺う(お聞きする)**たに」○(謙)

◆⑤「懇親会に**行きました**」△→「**伺いました(参加させていただきました)**」○(謙)

◆⑥「リクルーターの方に連絡を**もら**い」△→「**ご連絡いただき**」○(謙)

◆⑦(先方が問いかけた際の返事＝)「はい。**わかりました**」△

→「**かしこまりました/承知いたしました**」○(謙)

できるだけ謙譲語
やビジネス用語
で...



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 19

【面接】受け答えの留意点3

④手元に「提出したES」は置いたとしても読まない

→【NG例】ついESを読んでしまう(目線が字面を追う)×

→【NG例】ESとまったく同じ文章で答える×



◆POINT①: 手元のESは、同じ質問に対しふれないためと、キーワードの確認程度に使う「精神安定剤」代わりです。読まないこと!

◆POINT②: ESは、要旨を伝えるためのもの。一言一句同じ文章は無機質な印象を与えるのでNGです。話題や話の展開、キーワードなどは同じでもいいですが、生きた自分の言葉で話しましょう



ESと同じ質問には、ESに書いたのと同じことを答えるべき? それともより多くの内容を伝えるために別の内容を敢えて答えるべき?

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 20

【面接】受け答えの留意点4

⑤1つの質問に対し30秒以内の回答を心掛ける

→【NG例】1分を超える長すぎる回答×

→【NG例】30秒以内に収めるために早口で一気に話す×

→【NG例】話すだけ話したら沈黙する×



30秒では、志望動機や力を入れたこと、成功体験などのボリュームのある話はまとめきれない!

◆コツ①面接は「会話」を重ねることで内容を深掘りしていくもの⇒相手が次に深掘り質問してくれるための「キーワード(話の種)」を入れ回答

◆コツ②そのためにはメリハリある速度で話す(キーワードは強調して)

◆コツ③結論から言う&(長めの回答の場合)話し終えたら「以上です」

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 21

【面接】受け答えの留意点5

⑥複数の質問に対し、複数のエピソードが出せると良い◎

→【NG例】ほぼ全ての質問に対し、1つの体験談のみで説明する△

→【NG例】一見すごい体験(例:リーグ優勝)だが、主体的に

自分が何か苦労した話はなく、皆が優秀なだけだった△

→【NG例】面接官から深掘り質問をしても抽象的な回答しかない×

◆POINT: ESや面接では、「志望動機」「長所・短所」「成功&失敗体験」「これまで力を入れたことや苦労したこと」...等様々な質問がされるが、「志望動機」以外は、エピソードを複数もつほうがアピール度が強い

◆POINT: 「事象の優秀さ」(例:部長だった)よりも、自分自身の苦労や工夫、人との関わりが語れるようなエピソードを探してみよう

◆POINT: 同じ話題に追加質問された時は、最初の回答よりも具体的に話す

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 22

オンライン面接での退出の仕方は?

◆オンラインからの退出

①(笑顔で)「本日はありがとうございました」

②(相手が退出の促しをしてきたら)

「それでは失礼いたします」→(1拍)「退出ボタン」押す

POINT

・実際に上半身だけでお辞儀する
(できれば語先後礼)



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 23

直接対面による面接 留意点



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa

リアル面接の留意点 概要

- リアル面接にふさわしい「身だしなみ」
- (有人受付・無人電話受付)受付時の名乗り方
- 靴やコートを持ったままの面接会場への入り方
- 入室の仕方(ノック・立ち位置・座り方・その際の挨拶)
- 退室の仕方(終了時の挨拶・起立～退室までの動き)
- 面接官が複数人の場合の留意点
- 集団面接・グループディスカッション面接とは?
- 集団面接・グループディスカッション面接の注意点

※「監査法人就職面接対策講座」「就活マナーポイントセミナー」と重複する部分がございます

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 25

面接用の身だしなみ(共通)

- ①清潔感・場にふさわしい服装・派手ではない の3要素
- ②スーツは、上下揃い&サイズ&季節に合ったものを
- ③前髪は目にかからないように／うっとうしい髪型はNG
- ④ビジネス用腕時計をする(スマホを時計として使わない)
- ⑤退室の仕方(終了時の挨拶・起立～退室までの動き)
- ⑥靴は基本的に黒(ビジネスシューズやパンプス)
- ⑦カバンは「自立する」「ダーク色」「A4サイズが入る」
かっちりした素材のビジネスカバン 
- ⑧メガネはきれいに磨いておく(奇抜なデザインは避ける)
- ⑨原則マスク着用・白(or淡い色)の不織布素材を着用

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 26

面接用の身だしなみ(男性に多いNG例)

- ①ネクタイ・・・キャラクター柄× 細い幅(4～6cm)のタイ×
結び玉の形が緩い▲
- ②アンダーシャツ・・・柄物× 濃い色× 着用なし▲
- ③靴下・・・白× スポーツ用の厚手ソックス×
- ④髪型等・・・ヒゲ× 長髪× まとまりのない髪型× 茶髪×
- ⑤カバン・・・ディバッグと兼用のもの(背負えるもの)×
布製生地のもの(柔らかく自立しないもの)▲
- ⑥カバンの中・・・ハンカチやティッシュをもっていない×
- ⑦スーツの種類・・・スリーピーススーツ(=ベスト付)▲
ダブルスーツ(=ボタンが縦2列)▲
3つボタンスーツ(基本NGではないが)○△

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 27

面接用の身だしなみ(女性に多いNG例)

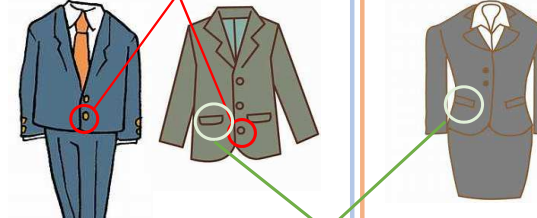
- ①ブラウス・・・色が濃い物× 派手な色やデザイン× 柄物×
シワになりやすい素材▲
- ②アンダーシャツ・・・柄物× 濃い色× 着用なし▲
- ③ストッキング・・・白・黒× 柄物・ポイント刺繍× 予備なし×
- ④髪型等・・・茶髪× まとまりのない髪型× カジュアルな髪留め×
- ⑤カバン・・・ソフトな布製生地のもの(自立しないもの)▲
柄物× ブランドのロゴが目立つもの×
- ⑥ヒール高さ・・・ローファー▲ ヒールなしパンプス▲
ピンヒール× 高すぎる(7cm以上)ヒール▲
- ⑦スーツの種類・・・パンツスーツとスカートスーツは両方○
ノーカラー(襟なし)スーツ× 短め丈のパンツ×

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 28

面接用の身だしなみ(着方の補足)

・男性は、スーツの上着のボタンは一番下のみを外して着る

・女性は、スーツの上着のボタンは全て留めて着る



・男性、女性ともに、スーツ上着のポケットのフラップ(ふた)は、
【屋外】外に出しておく 【屋内】中に入れておく
が本来のマナーですが、あまり気にしないでも構いません

面接では、座る際もスーツの上着のボタンは外さず、上記の着こなしに準ずる

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 29

面接会場に入るまで

◆会場に入るまでの準備

- ・訪問先の基本情報の把握(HPやパンフレット等)
- ・持参資料(ESや履歴書コピー)の準備
(不測の事態に備え、先方の連絡先は控えておく)
- ・アクセス確認・・・経路は複数想定/地図等確認
(約束の10分~15分前到着を目標)
- ※遅刻する場合は、約束の時間前に電話で
事情を説明して、指示を仰ぎましょう



【建物の前では・・・】

- ・コート類を脱いでおく ・ポケットには何も入れない
- ・スマートフォンや携帯電話はマナー(サイレント)モードにしておく

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 30

面接先法人での受付時の名乗り方

◆有人受付、無人電話受付でも基本は一緒

①「(挨拶)+

本日◆時に(●●様と)面接のお約束を頂きました
○○△△と申します。お取次ぎをお願いいたします」

POINT

- ・受付での挨拶＝第一印象:笑顔で爽やかに
- ・『何時の約束をもらった(自分の氏名)』の名乗り方を心掛ける
- ・担当部署名や担当者名が指定されている場合は、その方あてに取次をお願いする
(※注意:電話受付は部署によって内線番号が異なる)

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 31

靴やコートを持ったままの入室の仕方

◆コートと靴は片手にまとめて持つ

POINT

- ・コートと靴を持つ手は、左右固定せず、面接会場のドアノブの位置によって変わる→「ドアノブを扱わない方の手」で持つ
- ・コートは建物に入る前段階で脱ぎ、腕に掛けておく
- ・コートは通常中表(裏地を表)にして持つが、(※次ページ参照)裏地の色・デザインによっては表地をそのまま表にして持っても良い
- ・靴は自立するカッチリしたビジネス靴(A4サイズの入るもの・布素材やデイベッグ兼用は面接には適さない)



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 32

コートの畳み方と持ち方(中表)

◆コートの畳み方(中表の場合)



※裏生地がダーク色で無地(もしくは無地に近いもの)であれば中表。派手な裏生地であれば表を見せて二つ折りでも可/コートはダーク色

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 33

こんなときどうする？

【入室】:コートの取り扱い

Q:コートは「どのようにして」「どこに」置くの？

A:四ツ折りにして、「脇」や「背と背もたれの間」、「靴の上」などに置く



【面談時】:マスクはする？

Q:マスクはするべき？色はどこまでOK？

A:直接対面での面接時は指示がない限りマスク着用が基本。色は「白」素材は「不織布」が無難でしょう



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 34

入室～着席まで(ノック・立ち位置・座り方・入室の挨拶)

- ①ドアをノック(3～4回) ※国際標準(プロトコルマナー)=4回
- ②「失礼いたします」→ ドアを開める(※体の向きは？)
- ③椅子の横まで移動(※靴は置く？持ったまま？)
- ④「〇〇△△と申します。本日はよろしくお願いいたします」

+ 敬礼

- ⑤(着席を促されてから)「ありがとうございます」→着席



3～4回がお勧め



靴は左右どちらでも可

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 35

退室の仕方(終了時の挨拶・起立～退室するまでの動き)

①(相手が終了の挨拶後)→

「本日はありがとうございました」+敬礼 (※座ったまま?)

②(起立して)「失礼いたします」+再度 敬礼

③ドアまで移動→(向き直り)「失礼いたします」+敬礼



POINT

- 最後の①の挨拶は必ず**笑顔で爽やかに**(好印象で終える)
- 『型通りしなくてはならない』ではなく、挨拶 & 動作は相手の声掛けのタイミングによって臨機応変に変える→機敏かつ落ち着いて対応

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 36

面接官が複数人の場合の留意点

◆質問役の面接官ばかりではなく他の方にも気を配る



POINT

- 質問をしてきた面接官にだけ向けて回答するのはNG
- 他方の面接官にも、トークの合間に視線、笑顔を顔ごと向ける
- 質問者と質問してこない方に6:4の割合で視線を配分

Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 37

いろいろな形の面接(集団面接)

◆集団面接の留意点

◆面接官(数人) 対 複数の面接者 質疑応答形式で行う面接

- 同じ質問を全員に順番にしたり、アットランダムに質問を変えたりして行う面接形態

POINT

- 他の方の回答中は、自分も聴衆者になる
→聴く際の態度、表情なども見られている
- 他の方の回答中は
どんな態度で、どこを見るべき?



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 38

いろいろな形の面接(グループディスカッション)

◆グループディスカッション面接の留意点

◆題材を与えられ、複数の面接者で構成されたグループ内で議論を行い、その様子を面接官が観察する形の面接

POINT

- 個人の「発言の多さ」や「内容」だけを見られているわけではない
→チームで協力して結果を出すための貢献度も見ている
- チーム内メンバーとの接し方から、その方の「性格」「他者との関わり方」「協調性」などを見ている
- 自分ばかりが発言して、他のメンバーに発言機会を与えないのはNG



Copyright ©2022 Kazumi Ishikawa 39